

SANJO

会報

A booklet
about the events
in Sanjo.

4
2026

三条商工会議所会報

VOL.880

4/25号

毎月25日配信

三条商工会議所が発行する、
ビジネス情報誌

新たな ものづくり潮流へ

株式会社中林製作所

常務取締役 中林 亮 氏

- 02..... 燕三条貿易振興会
- 03..... 石垣ずいそう
三条夏まつり協賛のお願い
- 04..... 若手仕事人図鑑
- 06..... フレッシュ社員研修会
2026年度会議所組織図
- 07..... アクサヴォイスレポート
新潟県社会保険協会からのお知らせ
- 08..... LOBO調査

4日間で1億2千万円超

台湾で熱狂的ヒット『燕三条展『^{あいだ}之間-2026』』

燕三条貿易振興会（長谷川直哉会長）が3月26日～29日の4日間、台湾・台北市で開催した燕三条企画展「之間-2026」には、燕三条地域の18ブランドが出展し、4日間で来場者数7,124人、売上1億2千万円超と、前年対比2倍強の売り上げを記録。当所も貿易振興会事務局として全面的に携わった。

燕三条のものづくりを単なる工業製品としてではなく、「文化」として伝えるイベントの第3弾。イベントの質的担保を目的に、あえて「入場有料化」に踏み切ったため来場者数は1割減となったが、売り上げは倍増した。

「一本の良いスプーン」が変える日常

この成功の裏には、燕三条地域の作り手と、台湾の消費者の感動的なやり取りがあった。ある来場者から、燕三条地域の製品を代表する金属洋食器について「大金を出して豪邸に住まなくても、一本の良いスプーンがあれば、生活を少しずつ味わい始め、日々の質を変えることができる」という言葉が贈られ、金属洋食器メーカー・山崎金属工業株式会社の山崎修司工場長は、「ガチで泣きました」と帰国後の報告会で振り返った。

山崎工場長は「私たちはただ道具を作っているのではなく、生活に潤いと豊かさを提供したいという思いでやっている。私たちが抱くそのままの言葉を言ってもらえた」と語り、作り手の熱意が言葉の壁を越え、台湾の消費者の心に深く届いている象徴的な出来事となった。



台湾市場の熱量をいかにインバウンド誘致に結びつけるかも今後の焦点。会場でのアンケートでは回答者のほぼ100%が「燕三条に行きたい」と答えたものの、「現地へのアクセス」といった具体的な案内が不足していた反省点が挙げられた。出展企業が切り拓いた道を、今後は地域ぐるみの誘客施策へと繋ぐことが求められる。「之間-2026」は燕三条ブランドの世界展開における確かな試金石となり、参加企業はすでに次なるステージを見据えている。

長谷川直哉会長は、今回の台湾での展示会について「貿易振興会発足以来、間違いなく今回が最高の結果だった」と高く評価。現地の並外れた熱狂ぶりを「あえて言うなら台北万博の燕三条パビリオン」と表現。「お客様がお金を払って2時間待って、さらに買い物までして、それをまたご自身でPRしてくれる。そんな夢のような4日間だった」と、想像を超える大反響を、熱っぽく振り返っていた。



石垣ずいそ

「地力」～三条祭り大名行列～

今年も5月15日に三条八幡宮の春季例大祭・三条祭りが開催されます。花形である大名行列をはじめ、祭りの賑わいは「地域の活力を表すバロメーター」です。三条祭り若衆会は「地力」を今年のテーマに三条の力をさらに膨らませるべく取り組んでおります。

大名行列は現在、深刻な人手不足に直面しており、これを乗り越える新たな挑戦を始めています。まずは市外からの参加者誘致です。東京などでPRイベントを開催し、交通・宿泊費補助付き参加ツアーや、ふるさと納税を活用した特別ツアーを企画して関係人口の創出を図って

います。また、大名行列の大部分は神事の性質上、男性限定とされていますが、女性が関われる領域も段階的に広がっています。

祭りは神事と人事が混ざり合う特別な空間であり、参加することで新しい自分に出会える場です。一人ひとりの存在が地域の力となり、祭りの賑わいに繋がります。皆様もぜひこの感覚を味わい、三条の「地力」の一部になってください。引き続きのご支援とご参加をお願い申し上げます。

小林瓦
三条祭り若衆会 第44代会長
小林 丈児



第22回三条夏まつり ご協賛のお願い

本年の夏まつりは、7月31日（金）・8月1日（土）の2日間にわたり、凧と凧ばやし踊り、市民民謡踊り流し、大花火大会を開催する予定です。好評を頂いております大花火大会のインターネットライブ配信を始め、SNSの活用など、皆様から楽しんで頂ける企画も検討して参ります。

つきましては、皆様方から花火広告、ウチワ・ボンボリのセット広告等、各種広告にご協賛を賜り、夏まつりがより盛大に開催出来ますようご協力をお願い申し上げます。

なお、協賛者名を掲載する花火プログラムチラシは、三条市内の全戸約36,000世帯に配布されます。結婚、誕生、長寿、新築、新社屋竣工、創立記念、株式上場等の記念協賛も広く募集いたします。花火広告協賛につきましては、花火プログラムチラシへの明示に加え、打ち上げの際にご芳名を会場アナウンスするとともに、その模様はラジオ並びにケーブルテレビ、YouTube Liveによりライブ放送・配信いたします。

多くの方々からのお申込みをお待ちしております。

※YouTube Liveによる配信は、ライブ配信のほか、アーカイブとして花火大会終了後もご覧いただけます。

申込期限：2026年5月8日（金）
申 込 先：三条夏まつり協賛会（三条商工会議所内）
TEL：0256-32-1311 FAX：0256-32-1310
公式WEBサイト <https://sanjo-natsumatsuri.com/>
（公式サイトのお申込みフォームからお申し込み頂けます。
昨年度のチラシを公式サイトに掲載しております。ご参照ください）



三条夏まつり協賛会
会長 兼古 耕一

適者生存—需要の先を読む



「冒険倶楽部」、「ワーカーズレーベル」、「タフレーベル」のブランド名でアウトドア・園芸用刃物類や作業用小型バッグなどを企画・製造・輸入している。創業の1921(大正10)年には「鋼付屋根屋玄能」、高度経済成長期には鉈などの造林用刃物、板金用打金、そして現在に続くアウトドア用ナイフと時代の潮流に合わせて製造品目を変化させてきた。この新たなニーズへの対応こそが、中林製作所が100年企業として持続してきた真価といえる。

中林亮常務は会社の歴史を紐解きながら、「ある一つのジャンルに縛られず、会社としての柱をいくつか作ること」が、経験則として会社に受け継がれているという。



会社の方向性決めた“事件”

同社は、鉈、玄能の製造からアウトドア用鉈の製造にシフトし、さらに昭和60年代にはアウトドア用ナイフの生産を開始。造林用刃物の需要減を見据えての対応だった。しかし約30年前、バタフライナイフを使用した事件に端を発した刃物の販売規制強化、刃物全体のイメージ悪化により、同社のアウトドア用ナイフも大き



く需要を減らしたという。これをきっかけに、ナイフ用収納ケースを応用した作業用小型バッグや園芸用品など、新たな事業の柱づくりを行った経緯がある。「この事件は、ある意味で会社の方向性を決めました」と中林常務。



「一つのジャンルに縛られない。」という経験則は近年でも生かされた。中林常務は「新型感染症禍以後のアウトドアブームで、アウトドア用ナイフが再び脚光を浴び、社内でも今まで以上にアウトドアに注力すべきという機運が高まりましたが、やはり一つのジャンルに大きく振れるべきでない、と判断しました。結果的にはアウトドアブームの反動減を最小限に留めることができましたね」と話す。

新たなものづくり潮流へ

中林常務は2007年の入社直後から、事業の新たな柱づくりに心を砕いてきた。「ワーカー向け製品であっても、陳列されている売り場はレジャー・アウトドアコーナーということも多々ありました。そこで、ワーカー向け製品のターゲット層を明確化し、売り場づくりなど、お客様にイメージが浸透するよう心掛けてきました」と振り返る。営業活動に加えて、商品管理の仕組みづくりなど、流通業で働いてきた経験を活かした社内整備も行ったという。

製品開発では、コストパフォーマンスに優れたアウトドア用ナイフ、店舗作業、配送業などライトユーザー向けの作業用小型バッグなど、既存では対応できていなかったニーズを掴んできた同社。「お客様の声を忠実に取り入れたとしてもヒットする保証はなく、製品開発に正解はありません。だからこそ、時代のニーズに合わせ、必要とされるものづくりを続け、会社を永續させていきたい。便利で使いやすく、安心してお使いいただけるものづくりを社員全員で共有していきます」と中林常務。新たなものづくりの潮流を生み出すべく、試行錯誤は続く。



初代アウトドアナイフ



2代目製造の鉈

株式会社中林製作所

常務取締役

中林 亮氏

〈所在地〉

三条市下大浦600-1

TEL : 0256-46-4766

FAX : 0256-46-2355

HP : <https://www.nakabayashi-factory.jp/>



社会人として押さえてたい基本姿勢 次代を担う人材を育成「フレッシュ社員研修会」

4月2日、3日の2日間、「フレッシュ社員研修会」を開催した。「社会人として押さえておきたい基本姿勢と考え方」をテーマに、アステル・



メグルラボ代表の小田芽久美氏を講師に、会員企業など21社から計49名の若手社員が参加した。研修会の冒頭、兼古耕一会頭は、三条市内の企業が持つ製造現場の技術力と高い販売力の両輪が地域経済を支えてきたことに触れ、「企業の成長を支えるのは『ヒト』です。皆様の柔軟な発想や行動力は企業を変え、地域をさらに強くする可能性を秘めています」と、次代を担う参加者を激励。また、本研修を通じて他社の仲間と絆を深め、ネットワークを築くことの重要性も説いた。

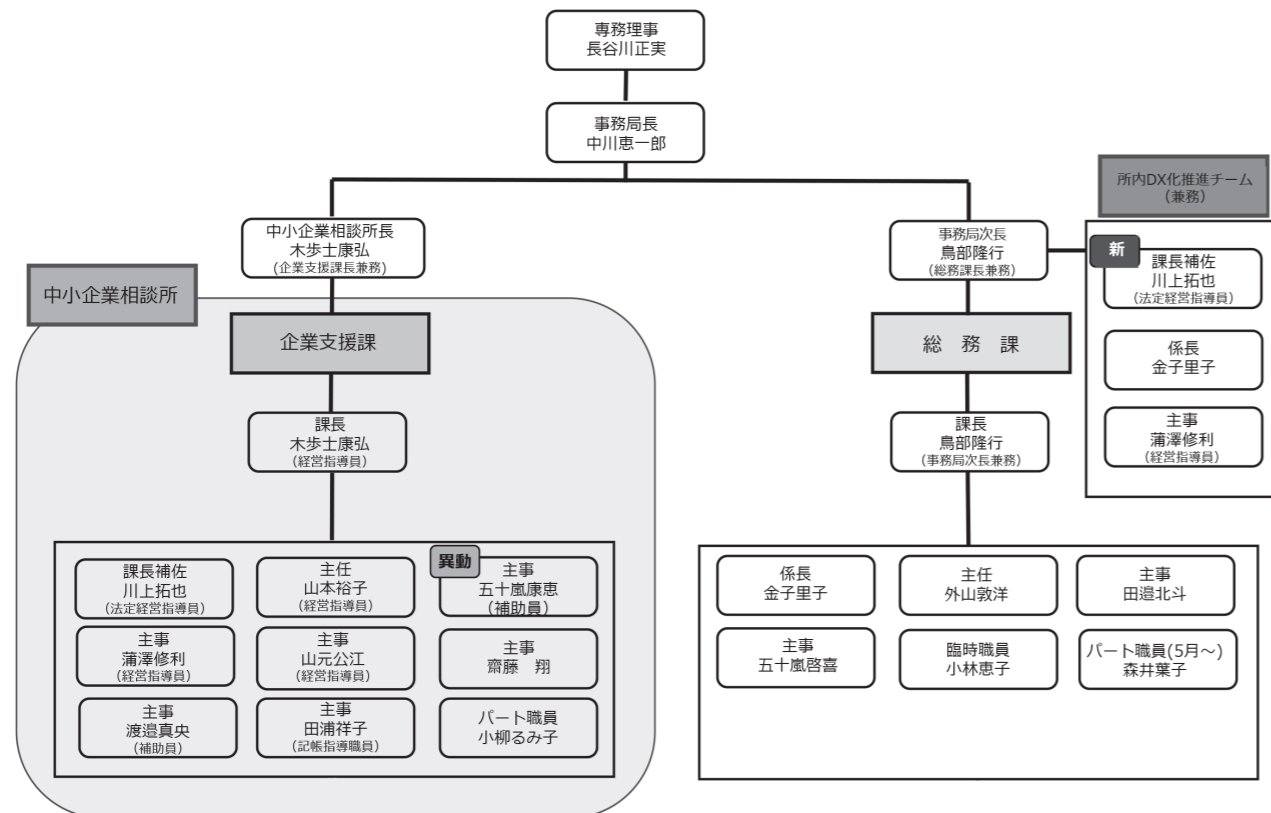
研修はロールプレイングを交えた体験型で行

われた。1日目は「ビジネスマナー」を中心に、チームで働く意義や基本姿勢、言葉遣いをはじめ、訪問・来客対応、名刺交換の所作などを習得しました。初日終了後には17名が参加し、宴席でのマナーを実践的に学ぶ懇親会も開催された。2日目は「基本対応」として、報告・連絡・相談のステップや、クレームの初期対応を含む電話対応の基礎知識などを実践的に学んだ。



本研修を通じ、入社歴が浅い社員に社会人として身に着けるべき基礎・基本を体系的に学んだほか、人事異動等で新たに对外業務に従事する人も参加しており、各事業所の組織作りにおいて必要とされる実践的な研修機会を創出することで、各企業のさらなる成長と地域経済の発展に貢献した。

2026(令和8)年度 三条商工会議所 事務局組織図



「アクサ生命保険(株)・Voice Report」より 健康経営優良法人認定企業の実例

当所とアクサ生命保険(株)では4月1日(水)から6月30日(火)まで「福祉共済制度キャンペーン」を実施します。キャンペーン実施にあたり、アクサ生命保険(株)「健康経営優良法人認定企業インタビュー (Voice Report)」より、健康経営優良法人認定に取り組みました会員事業所の実例をご紹介します(転載)いたします。

(一社) 三条市スポーツ協会 (三条市新堀2113番地) 「健康率先垂範—地域の健幸づくりを目指して」

私達は、スポーツを始めとした多様な文化活動を通じて、笑顔で人と地域を繋げ、楽しいまちづくりに貢献致します。
【する】カラダを動かす。自分を熱狂させるものに没頭する。
【みる】誰かを応援して自分も熱くなる。
【支える】頑張る誰かを支え、社会の一員として喜びを感じる。
【繋がる】全てが「楽しい」。その「楽しい」が人を繋げ、地域を繋げる。

◆健康経営の取り組みのきっかけ

2022年より健康経営の取り組みを開始させたきっかけは、業務生産性向上はもとより、「スポーツ振興団体」としてスタッフ自らが模範を示すべきという考えから始まりました。スタッフの心身の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組む事とし、2023・2024年に「健康優良法人」を取得しました。この「健康優良法人」認定を通じて周知し、この地域の健康意識の向上につなげていくためにも、健康宣言及び健康経営の取り組みを促進させる事に致しました。

◆これまでの取り組み

県庁が提供している「グッピーヘルスケア」アプリを活用して、ウォーキングを推奨しています。県や協会けんぽ主催や自主主催の「ウォーキングイベント」を2022年から、年2回実施しています(基本的には全員参加)目的達成者には、インセンティブを付与しモチベーションアップ!
・2024.9月歩数アプリ使用率80% (23人/28人)
・2022.10月初イベント実施の平均歩数9,000歩に比べ、2024.3月イベント期間中の平均歩数9,600歩と平均歩数が増えました!また、アプリではリアルタイムに歩数のランキン

グが確認できるため、スタッフ同士のコミュニケーション活性化の面でも効果がありました。管理施設やプログラムを職員に無料開放し、自身の健康増進に役立てています。

◆令和5年度の成果と効果検証

- ◆もともと管理施設が全面禁煙施設ということもあり、就業時間内禁煙を定め、禁煙サポート、アプリの推奨などの取り組みの効果により、健康課題の指標である禁煙率が100%を達成しました。
- ◆運動に対する意識向上のため、全スタッフに管理施設内にあるトレーニングルーム無償利用と、三条市総合型地域スポーツクラブのフィットネスプログラムへの無償参加を福利厚生の一環として推奨しております。
- ◆8割以上のスタッフが「スポーツ協会が健康づくりに熱心である」と回答していることから、健康経営の取り組みへの理解の深まりを実感しています。今後は利用率の向上のための取り組みを行って参ります。
- ◆毎年健康習慣アンケートにより測定している生活習慣において、運動行動を行っているスタッフ(5ステージモデルによる行動期と維持期の割合の合計)は飲食に関する健康意識が前年比+18%と大きく改善いたしました。

◆これからの展望

まず、協会内での健康意識の向上を図り、スタッフ1人ひとりが自身の健康に主体的に向き合える職場環境づくりを進めていきます。日常業務の中で自然と健康を意識できるような風土を育むことで、働きやすく活力ある職場を目指します。次に、全国の優良な健康経営法人として認定される「プライト500」の取得を目標に、組織全体での健康促進体制を強化します。これは、持続可能な経営と職場の活性化に向けた重要なステップと捉え、協会の信頼性向上にもつなげていきます。さらに、地域全体の健康意識向上にも貢献していきます。スポーツ施設の運営を通じて、地域企業や団体と連携しながら健康づくりの輪を拡げ、三条市がより健康で活力あるまちとなるよう支援してまいります。
※2026年3月、「プライト500」に認定されました。

社会保険事務講習会5月開催のご案内

厚生年金保険・健康保険の事務手続き及び雇用保険の給付について、分りやすくご説明します。

主に事務担当者向けですが、どなたでもご参加いただけます。

申込方法等、詳しくは一般財団法人新潟県社会保険協会のホームページをご覧ください。

お問い合わせ先：TEL 025-240-5337

講習内容

○厚生年金保険・健康保険の事務手続きについて～新しく担当者になられた方へ～
(資格取得届、資格喪失届、被扶養者(異動)届、月額変更届、算定基礎届、賞与支払届、産前産後・育児休業にかかる届書)

・講師/日本年金機構年金事務所職員

*開催時間/各会場とも午後1時30分から午後3時15分まで(予定)

開催日	会場	定員
5月14日(木)	新潟ユニゾンプラザ(中研修室)	80名
5月19日(火)	三条商工会議所(第1・2研修室)	48名
5月20日(水)	長岡市立劇場(大会議室)	56名

3月LOBO調査(商工会議所早期景気観測)

調査期間:令和8年3月13日～19日

調査対象:全国の323商工会議所が2,417企業にヒアリング

※DI値(景況判断指数)について

DI値は、売上・採算・業況などの各項目についての、判断の状況を表す。ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを意味する。

DI=(増加・好転などの回答割合)-(減少・悪化などの回答割合)

業況・採算:(好転)-(悪化)

売上:(増加)-(減少)

業況DIは、原油高・円安が重荷となり悪化 先行きは、国際情勢への不安から慎重な見方

全産業合計の業況DIは、▲20.0(前月比▲3.2ポイント)

建設業では、長引くコスト高に中東情勢の緊迫化に伴う原油価格・資材価格の上昇が重なり、悪化した。製造業でも、住宅関連工事の減少を受けた木材製品製造業の引き合い減少に加え、原油価格・資材価格の上昇が足かせとなり、悪化した。また、燃料価格上昇に伴い消費者の節約志向も高まっており、卸売業やサービス業で飲食料品関係の引き合いが減少し、悪化した。

高水準での賃上げや政府の物価高対策等が下支えとなり、消費マインドは回復傾向にあったものの、足もとの国際情勢の不安定化により、業況は再び悪化に転じた。

先行き見通しDIは、▲21.5(今月比▲1.5ポイント)

設備投資や観光需要は引き続き堅調に推移しているほか、高水準での賃上げが続く中、今後の新生活シーズンや大型連休における需要増加が期待される。

一方、国際情勢を不安視する声が続く多く聞かれており、足もとの原油高・円安の長期化による採算悪化や、消費マインド悪化への懸念から、先行きは慎重な見方となっている。

3月全産業DIの推移

		全業種	建設	製造	卸売	小売	サービス
全国	3月の業況(前年同月比)	▲20.0 →	▲15.5 →	▲19.1 ↓	▲30.2 ↓	▲25.1 →	▲15.1 →
	先行見通し(3ヶ月先の見通し)	▲21.5	▲17.6	▲21.6	▲31.9	▲24.0	▲17.3
北陸 信越	3月の業況(前年同月比)	▲27.3 →	▲25.0 →	▲42.9 ↓	▲47.4 ↓	▲25.8 ↗	▲9.6 →
	先行見通し(3ヶ月先の見通し)	▲26.1	▲34.4	▲38.1	▲31.6	▲22.6	▲11.5

※→は2月の業況DIとの比較。±5未満は横ばい(→)、±5以上15未満(↗↘)、±15以上(↗↘)

令和8年
5月 三条商工会議所専門家相談日
秘密を厳守しておりますのでお気軽にご相談ください!

ご相談
無料

相談時間:10:00~12:00 ※一部時間が異なります。

会場:三条商工会議所3F相談室
(資金繰り相談のみ2F日本政策金融公庫三条支店)

税理士による
7(木)
税務・消費税
対策相談

弁護士による
20(水)
法律相談

事業承継
相談 **20**(水)

知的財産権相談
12(火)と**27**(水)
※13:00~16:00

M&A相談 **13**(水)

社労士による労務相談
行政書士による行政書士相談
随時お受けしております

貿易相談
BCP相談
随時お受けしております

日本政策金融公庫による
資金繰り相談
随時お受けしております

TEL 0256-32-1311
まずはお電話にてお申し込みください。

※「税務・消費税対策相談」「法律相談」「事業承継相談」「M&A相談」「知的財産権相談」は相談日の7日前迄に予約が無い場合は中止となります。(予約締切日が休日の場合は、その前日迄にご予約ください。)